

再評価【番号1】道路整備課

主要地方道鳴門公園線  
土佐泊浦～三ツ石工区

# 1. 現道の道路交通上の課題

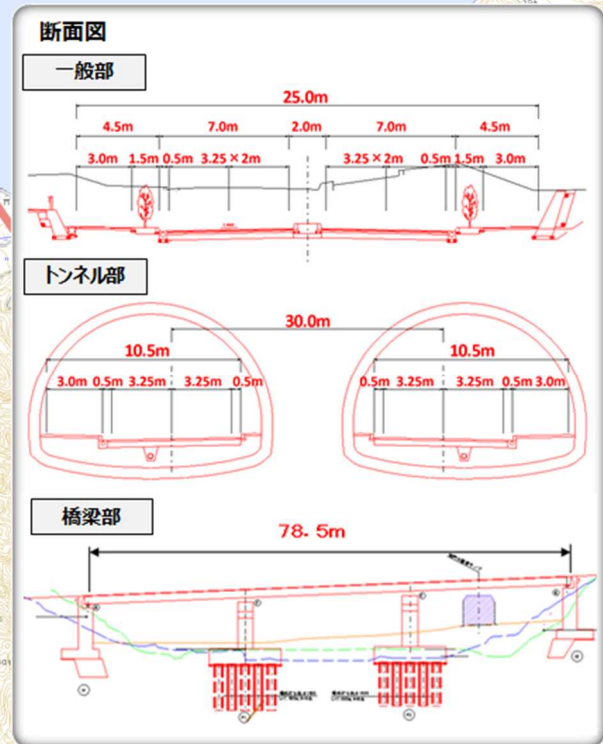
- ・神戸淡路鳴門自動車道鳴門北ICから、四国の大動脈である国道11号へのアクセス性の改善が必要。
- ・観光シーズンや朝夕の通勤時に渋滞が発生するなど、交通混雑が生じている。



凡例	
教育施設	○
医療施設	○
観光施設等	●
産業施設等	●
その他施設	●



主要地方道 鳴門公園線 黒山・中山バイパス 延長 L=6.2km



4車線道路供用済み  
延長 L=4.6km

土佐泊浦～三ツ石工区  
延長 L=1.6km

鳴門市撫養町木津

鳴門町三ツ石

鳴門町土佐泊浦字黒山

小鳴門大橋

中山トンネル

小鳴門橋

現道

国道11号

鳴門IC

神戸淡路鳴門自動車道

鳴門市

凡例

計画ルート ■■■■■■  
現道ルート —————



至高松市

至徳島市

至神戸市

鳴門公園

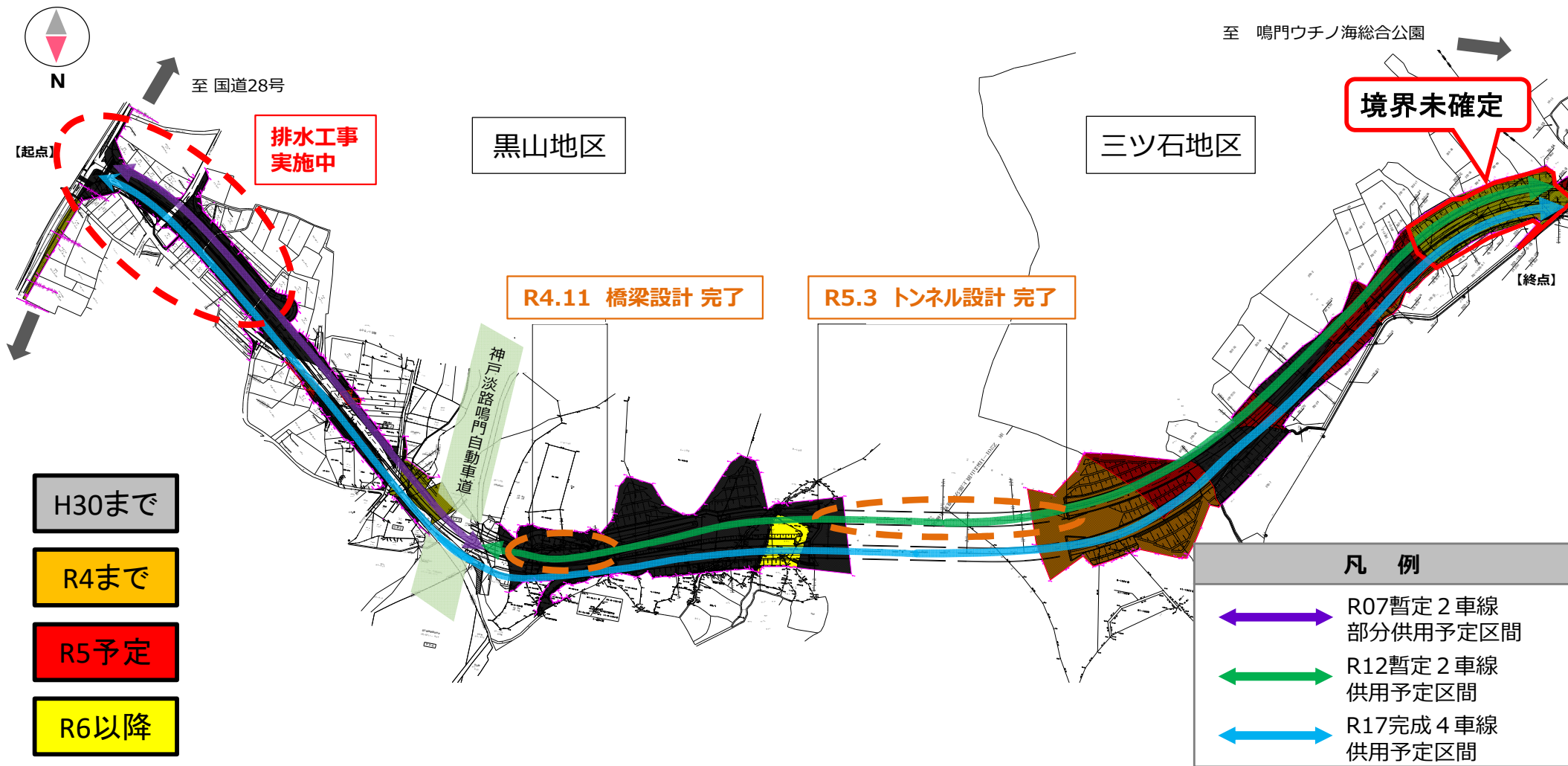
「進捗率」  
事業費：23%・用地：73%

### ■ 用地取得状況(黒山地区側)

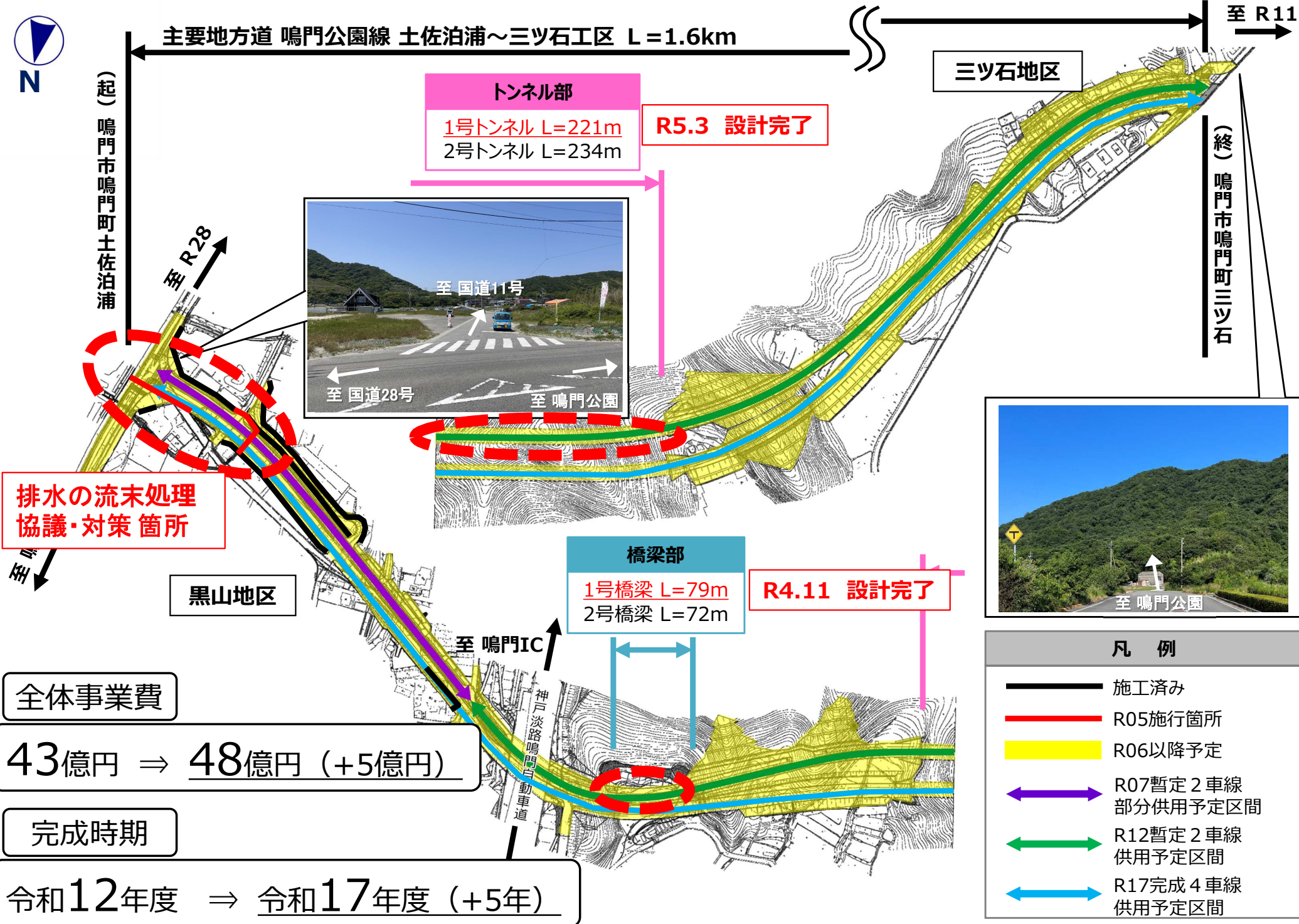
	人数 (人)	進捗率 (%)	面積 (m <sup>2</sup> )	進捗率 (%)
全体関係者	49	—	32,681	—
うち契約済み	40	82%	30,472	93%
残関係者	9	18%	2,209	7%

### ■ 用地取得状況(三ツ石地区側)

	人数 (人)	進捗率 (%)	面積 (m <sup>2</sup> )	進捗率 (%)
全体関係者	31	—	32,331	—
うち契約済み	8	26%	17,028	53%
残関係者	23	74%	15,303	47%



# 4. 前回評価時からの変更点



## 貨幣価値換算可能な整備効果

①従来の  
3便益

- ・走行時間短縮便益
- ・走行経費減少便益
- ・交通事故減少便益

計 **77.6** 億円  
(現在価値化後)②その他  
の便益

- ・環境負荷低減便益 : 3.0 億円
- ・救急救命率向上便益 : 1.1 億円

計 **4.1** 億円  
(現在価値化後)

## 費用

- ・事業費
- ・維持管理費

計 **42.2** 億円  
(現在価値化後)その他便益を含む **B / C = 1.9**

## 貨幣価値に表れない整備効果

産業  
振興

## ■ 工業の活性化

- ・「鳴門複合工業団地」などから鳴門北ICまでのアクセスが向上し工業の活性化に貢献

## ■ 物流の効率化

- ・農水産物、工業製品等の搬送効率が改善され、農水産業の活性化を促進

➡ **工業及び農水産業の活性化**観光  
振興

## ■ 県内有数の観光地へのアクセス性向上

- ・県内有数の観光地である鳴門公園へのアクセス性が向上するとともに新たな周遊ルートを構築。
- ・鳴門市、兵庫県南あわじ市、香川県東かがわ市が連携して整備するサイクリングロードに新たなルートを形成。

➡ **観光産業の活性化**防災  
・  
減災

## ■ 緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・第1次緊急輸送道路である神戸淡路鳴門自動車道を補完し、緊急輸送道路ネットワークの多重性(リダンダンシー)を確保

## ■ 避難路としての活用

- ・津波などからの新たな避難路として活用することで人的被害の軽減に期待

➡ **地域防災能力の向上**

## 産業振興

### ■工業の活性化

- ・「鳴門複合工業団地」等から徳島北ICまでのアクセスが向上し、**工業の活性化に貢献**

### ■物流の効率化

- ・農産物等の輸送経路の短縮や走行性の改善により、**輸送を効率化**
- ・鳴門市には、阿波ふうどの取組で「とくしま特選ブランド」に指定されている品をはじめ、特産品が多数存在→**「とくしまブランド」戦略に貢献**

### 工業及び農水産業の活性化



凡 例	
事業箇所	■ ■ ■
産業施設等	●
工業エリア	○
農業エリア	▨



至高松市

至徳島市

鳴門IC

鳴門市

神戸淡路鳴門自動車道

当該事業区間

現道

物流倉庫

化学品製造工場

製塩工場

水産物加工工場

製菓工場

鳴門複合工業団地

なるとソフトノミックスパーク

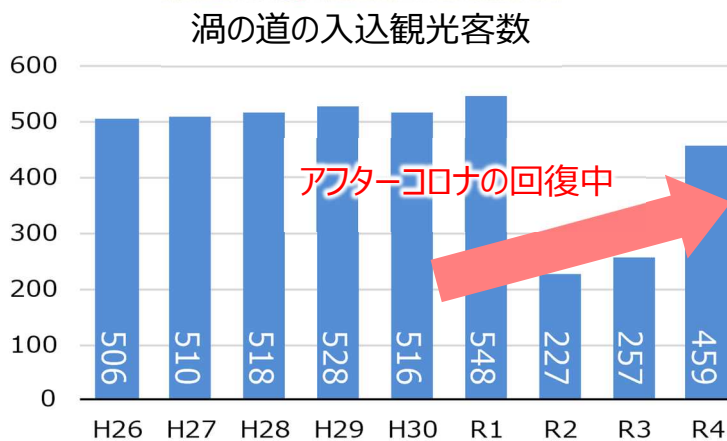
鳴門北IC

## 観光振興

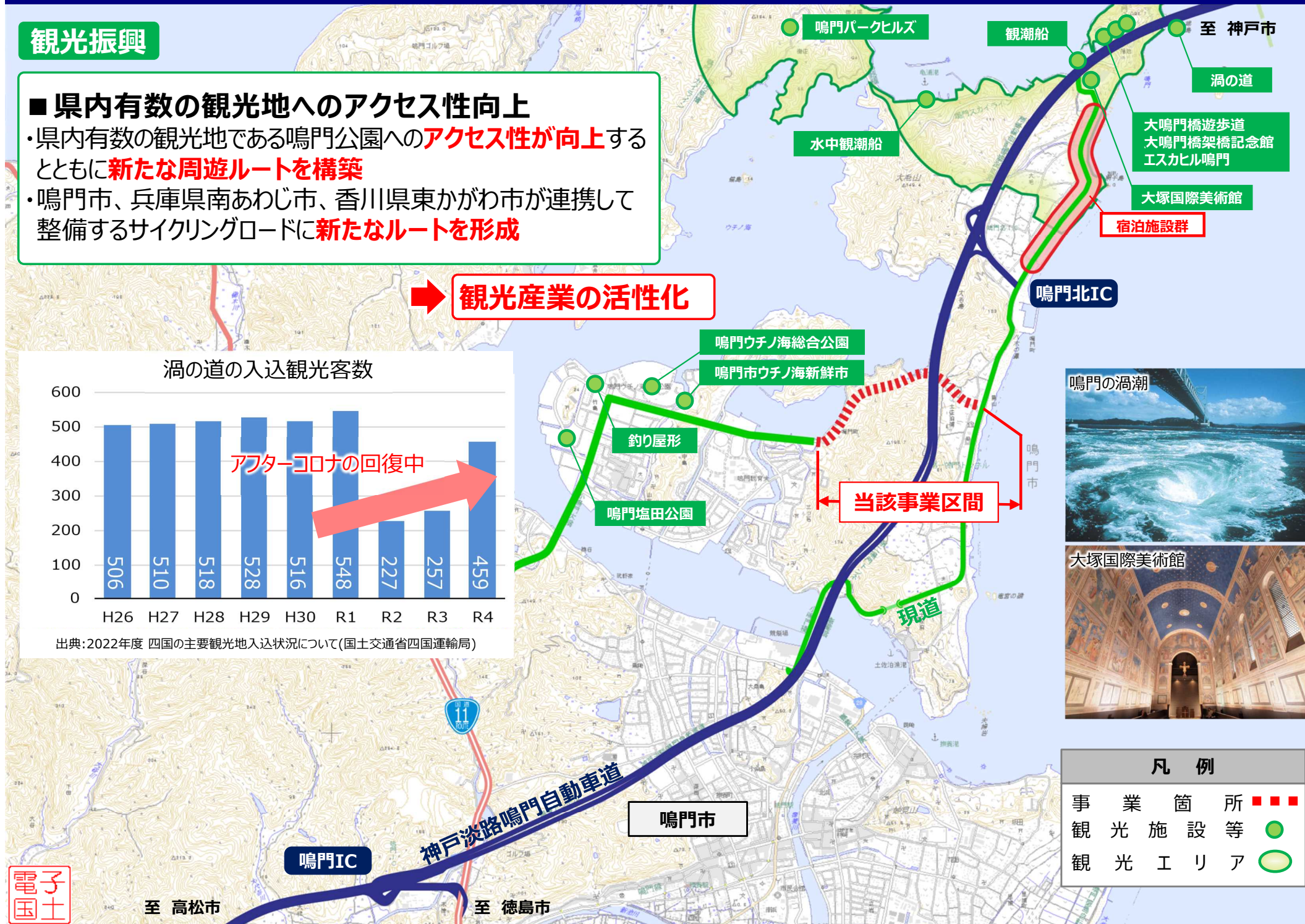
### ■ 県内有数の観光地へのアクセス性向上

- ・県内有数の観光地である鳴門公園への**アクセス性が向上**するとともに**新たな周遊ルートを構築**
- ・鳴門市、兵庫県南あわじ市、香川県東かがわ市が連携して整備するサイクリングロードに**新たなルートを形成**

### 観光産業の活性化



出典: 2022年度 四国の主要観光地入込状況について(国土交通省四国運輸局)



凡 例	
事業箇所	■ ■ ■ ■
観光施設等	●
観光エリア	○





## 防災・減災

### ■ 緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・「第1次緊急輸送道路である神戸淡路鳴門自動車道」を補完し、「広域応援部隊活動拠点候補地である鳴門ウチノ海総合公園」等と連結する**緊急輸送道路ネットワークの多重性(リダンダンシー)を確保**。
- ・物資集積拠点等への各種防災拠点への**アクセシビリティが強化**。

### ■ 避難路としての活用

- ・南海トラフ巨大地震等により発生した津波からの新たな避難路として活用することで、**人的被害の軽減が期待**される。

地域防災力の向上

当該事業区間

緊急輸送道路  
(予定)



凡例	
事業箇所	■■■
緊急輸送道路	====
緊急輸送道路(予定)	----
行政機関, 病院	●
その他防災拠点	●
避難場所	🚶
防災ヘリポート	🏠



至高松市

至徳島市

至神戸市

鳴門IC

鳴門市

ポートレース鳴門  
物資集積拠点

徳島県鳴門病院  
災害拠点病院

鳴門ウチノ海総合公園  
広域応援部隊活動拠点

鳴門北IC

現道

鳴門市役所

鳴門市消防本部

## 貨幣価値換算可能な整備効果

### ①従来の3便益

- ・走行時間短縮便益
- ・走行経費減少便益
- ・交通事故減少便益

計 **77.6** 億円  
(現在価値化後)

### ②その他の便益

- ・環境負荷低減便益 : 3.0 億円
- ・防災・減災 : 1.1 億円

計 **4.1** 億円  
(現在価値化後)

### 費用

- ・事業費
- ・維持管理費

計 **42.2** 億円  
(現在価値化後)

その他便益を含む **B / C = 1.9**

## 貨幣価値に表れない整備効果

### 産業振興

#### ■ 工業の活性化

- ・「鳴門複合工業団地」などから鳴門北ICまでのアクセスが向上し、工業の活性化に貢献

#### ■ 物流の効率化

- ・農水産物、工業製品等の搬送効率が改善され、農水産業の活性化を促進

➡ **工業及び農水産業の活性化**

### 観光振興

#### ■ 県内有数の観光地へのアクセス性向上

- ・県内有数の観光地である鳴門公園へのアクセス性が向上するとともに新たな周遊ルートを構築
- ・鳴門市、兵庫県南あわじ市、香川県東かがわ市が連携して整備するサイクリングロードに新たなルートを形成

➡ **観光産業の活性化**

### 防災・減災

#### ■ 緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・第1次緊急輸送道路である神戸淡路鳴門自動車道を補完し、緊急輸送道路ネットワークの多重性(リダンダンシー)を確保

#### ■ 避難路としての活用

- ・津波などからの新たな避難路として活用することで、人的被害の軽減が期待できる

➡ **地域防災能力の向上**

### ■ 今後の対応方針 (案)

**事業継続**